

令和6年11月18日
法務省矯正局

刑事施設の運営業務に係る民間競争入札の落札者の決定について

競争の導入による公共サービスの改革に関する法律（平成18年法律第51号）に基づく民間競争入札として実施した刑事施設の運営業務に係る民間競争入札について、次のとおり落札者を決定しました。

○ 島根あさひ社会復帰促進センター運営事業の業務委託

1 落札者の名称

株式会社大林組

【グループ企業】SSJ 株式会社、総合警備保障株式会社

2 落札金額

29,675,000,000円（税込：32,642,500,000円）

3 落札者の評価結果

技術評価点	入札金額	価格評価点※1	総合評価点※2
219点	29,675,000,000円	0.762点	219.762点

※1 価格評価点＝価格点（150点）×（1－入札価格÷予定価格）

※2 総合評価点＝技術評価点＋価格評価点

4 落札者の決定の理由

落札者の選定は、総合評価落札方式により実施した。

本件入札は、「刑事施設の運営業務（島根あさひ社会復帰促進センター運営事業）民間競争入札実施要項」に基づき、外部有識者からなる事業者選定委員会において、入札参加者（企画書提出は2者）から提出された提案書について、提案内容が要求水準の全てを満たす内容となっているか否かを判断する必須項目審査及び提案のうち国が特に重視する項目について、提案内容が優れているか否かを審査する加点項目審査を実施した。

その結果、2者とも必須項目審査において適格であることを確認した。

その上で、上記要項に定める加点項目審査の結果と、令和6年11月15日に開札した結果得られた価格点を合計した総合評価点が、予定価格の範囲内であった入札参加者の中で最も高かった上記の者を落札者として決定した。

5 業務の具体的な実施体制及び実施方法の概要

別紙参照

公共サービス改革法に基づく刑事施設の運営業務の民間委託（令和8年度運営開始）

別紙

基本コンセプト

官民協働による運営

人材の再生

地域との共生

さらに進化

再犯防止×地域課題解決

【事業期間】

8年間（令和8年4月～令和16年3月）

【対象施設】

- 島根あさひ社会復帰促進センター
収容対象：男子受刑者等
収容定員：2,000名

【落札結果】

落札事業者：株式会社大林組グループ

グループ企業：S J 株式会社
総合警備保障株式会社

落札金額：約326億4千万円（税込）

【対象業務】

（総括マネジメント業務）

事業実施計画、セルフモニタリング

（施設維持管理業務）

建築物保守管理、修繕業務等

（総務業務）

庶務・名籍・経理・領置事務支援、情報システム
運転、消耗品等管理

（収容関連サービス業務）

給食、衣類・寝具の提供、洗濯、
清掃・環境整備、理容

（警備業務）

施設警備、信書・保安検査、警備システム

（作業業務）

企画支援、技術指導、職業訓練

（教育業務）

改善指導、図書 健康診断、理学・作業療法

（分類業務）

処遇調査、社会復帰支援

再犯防止×地域課題解決に貢献する連携

三者連携協定の発展

→ 地域連携会議の新設により、浜田市、島根
県立大学との協定を有機的に運用

共同研究(案)	内容
不耕起栽培	農作業の省力化による人材不足対応や環境型社会の形成に貢献
コンポスト	センターや地域で発生したゴミを原料として出来た堆肥は地域に還元
コケ栽培活動	苔玉やテラリウム等の商品化も検討。地域の産業振興に貢献
アートづくり	海洋清掃の流木等を活用したアートづくり

地域とつながる給食、共に作る改善更生プログラム

- 地域との繋がりを感ずる地元食材を活用したイベント食「しまねの日」を実施
- 外部有識者や学生と一緒に「保護猫の社会化プログラム」の企画・開発を実施
→ 忍耐力等のスキルを涵養し、保護猫の殺処分という地域課題の解決の一助に

DX技術を活用した矯正処遇・社会復帰支援の実施

- VR・メタバースを活用した職業訓練等
- ・ 建設機械運転科の修了生に対し、VR空間でフォローアップを実施
- ・ 3次元仮想空間を制作するスキルを学ぶ「メタバース空間制作科」
- DXを活用した社会復帰ロールプレイ、企業説明会の開催
- メタバース空間を活用した依存症自助グループへの参加、教育プログラムでの活用
→ DX技術を用いて刑事施設での物理的な制約を打破

ICT活用による業務の効率化・高度化

- 屋外で自律巡回ドローン、庁舎で警備ロボットを活用
- 受刑者の単独での移動を独歩誘導ビューアで実現
→ ICT活用による業務の効率化・高度化

【事業見直し】

- 諸条件の変化に応じて、1回以上、事業内容を見直す。
- 社会課題解決に資する新たな取組を外部と連携して1回は実施

地域交流エリアを活用

地域交流の場を創設

- 子どもや高齢者の居場所づくり
- あさひコミュニティ食堂
- ・ 受刑者の農作業で採れた野菜の提供
- あさひ学びの場
- ・ 受刑者が匿名アバターで講師



独歩誘導ビューア

警備ロボット

自律巡回ドローン